



Midori Information



Information

Topics

令和7年度内定式＆内定者インターンシップの実施

富山県及び富山県土連との女性理事登用意見交換
及び基盤整備地区等の現地視察

Event

第47回全国土地改良大会 佐賀大会

田んぼの学校 in 白川中流域 2025 稲刈り体験

Sincec.2013~

「みどり通信」は、熊本県農村振興局
や市区町村、水土里ネットなどの職
員の皆さんに、農業・農村に関する
様々な情報を届けするものです。

卷頭言

熊本県土地改良事業
団体連合会
事業部長
久保 洋司



卷頭言

今後、土地改良事業の重要性は、「食料自給力の確保」と「災害リスクへの防災・減災対策」の両面から、ますます高まります。

10月に入つてもなお、気温30度を超える真夏日が続いておりますが、皆様にはお変わりなくお過ごしのこととお慶び申し上げます。



熊本県土地改良事業団体連合会

事業部長
久保 洋司

水利施設が有する洪水調節機能を活かした「流域治水」の推進が進められており、水害リスクの軽減に寄与しています。

を失うほど落ち込みました。しかし今は気持ちを立て直し、施設整備の重要性と、災害リスクを軽減するための対策の必要性を改めて痛感しています。

夏の猛暑は記録的で、熊本市で
は 11 日に最高気温 34.7 度を観測
し、10 月としては統計史上最高
を更新しました。まさに「異常な暑さ」で
あり、地球温暖化の影響によって、四季の
移ろいが感じられなくなるのではと懸念さ
れます。

品質低下や収量減少が見られ、農業にとつて非常に厳しい状況が続いています。さらに、農業の後継者不足や都市化の進行、土地開発などにより、適した農地が減少していることも深刻な課題であり、農業生産への影響が一層大きくなっています。こうした中で、現場に寄り添った技術支援と継続的な取組がますます重要となっています。

本計画は、生産性の向上を通じた食料自給力の確保を目的とし、生産性向上に向けた生産基盤の強化や農業用水の安定供給と良好な排水条件の確保、災害リスクに対応する農業農村の強靭化等4つの政策課題を掲げ、食料自給力の確保に向け土地改良事業を集中的かつ計画的に推進するもので
す。

このような異常気象の影響により、全国

各地で季節外れの猛暑や豪雨など自然災害が多発しています。特に近年は、大雨や短時間強雨の発生頻度が高まり、水害の頻発化・激甚化が顕著となっています。

農業・農村整備の分野では、農業用ダムの事前放流、「田んぼダム」の取組、農業ため池・排水施設の活用など、農地・農業

本年8月には、県内でも豪雨災害が発生し、農地・農業用施設で約605億円の被害が生じました。土砂流入や水没など被害は広範囲に及びました。私自身も生産している生姜が冠水し、土壌病によって根茎が腐敗するなどの影響を受け、一時は管理意欲

本

また、新たな食料・農業・農村基本計画や現下の米をめぐる情勢を踏まえ、スマート農業技術の導入を支える農地の大区画化、水田の汎用化・畑地化、農業水利施設の計画的な更新・長寿命化、省エネ化・再エネ利用、省力化による効率的な保全管理、ため池の防災・減災対策、田んぼダム

の取組拡大など、流域治水の推進に取り組むこととなります。

今後、土地改良事業の重要性は、「食料自給力の確保」と「災害リスクへの防災・減災対策」の両面から、ますます高まります。

農用地・農業用施設への被害を未然に防止し、農業生産の維持と経営の安定を図るとともに、国土保全や地域住民の命と暮らしを守ることが、私たち土地改良関係者に課せられた使命です。

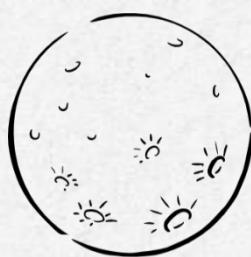
今後さらに、国の施策と連携し、会員および関係機関の皆様と各種の事業を効果的に展開するとともに、地域の声に真摯に耳を傾けながら、農業農村整備事業のさらなる充実に取り組んで参ります。

引き続き、皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2025年10月吉日

熊本県土地改良事業団体連合会

久保 洋司
事業部長



令和7年度内定式&内定者インターンシップの実施

令和7年度10月1日に本会で令和8年度から新規採用となる**内定者**の**内定式**を行いました。



内定式の後、10月1日から7日にかけて本会において「5daysインターンシップ」を実施しました。

今回は業務内容の説明に加え、**実際の現場体験**も取り入れることで、内定者により深く本会の業務を理解していただく機会となりました。



富山県及び富山県土連との女性理事登用意見交換及び基盤整備地区等の現地視察



令和7年9月4日（木）～5日（金）、本会職員が富山県を訪れ、富山県土地改良事業団体連合会と女性理事登用に関する意見交換や現地視察を行いました。

意見交換では、両県の農業情勢について意見を交わし、富山県の小水力発電の取組みや一筆あたりの面積の違いなどを実感しました。

また、富山県では基盤整備が進む一方、女性の活躍は六次産業分野が中心で、一次産業では十分に進んでいない現状も共有されました。女性理事登用の課題だけでなく、担い手不足が深刻化している点は全国共通の課題であると改めて認識しました。

今後も意見交換や情報共有を通じ、さらなる推進に取り組んでいきます。



▲富山県副知事 佐藤一絵様 表敬訪問



▲新明発電所（小水力）/庄西用水土地改良区



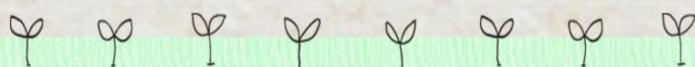
▲常西幹線発電所（小水力）/常西用水土地改良区



▲国営水橋地区



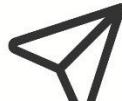
▲女性理事意見交換 / 富山県土連



第47回全国土地改良大会 佐賀大会



水土里ネットからの情報



第47回全国土地改良大会 佐賀大会

令和7年10月15日（水）に佐賀県のSAGAアリーナで、全国の農業農村整備事業関係者を対象とした全国土地改良大会【佐賀大会】が開催されました。熊本からは土地改良区、熊本県、本会職員が出席いたしました。

土地改良事業功績者表彰として、農林水産省農村振興局長表彰を元長洲町町長で元本会理事の中逸博光様、熊本県の教良木土地改良区理事長の永森文彦様が全国土地改良事業団体連合会会長表彰を受賞されました。

10K

5K

2K

1K

10

田んぼの学校in白川中流域2025稻刈り体験

令和7年10月18日(土)に菊陽町津久礼地区にて、白川中流域土地改良区協議会が主催の田んぼの学校in白川中流域2025が開催されました。

この取り組みは、農業と地下水の大切さを知ってもらおうという目的となっています。



今年二回目となる今回は、実際に鎌を使った稻刈り体験や、千歯こきや足踏み脱穀機、唐箕などの日本で昔使われていた農具の体験も行われ、暑い日差しの中での体験となりましたが、参加者は楽しく体験ができたようです。

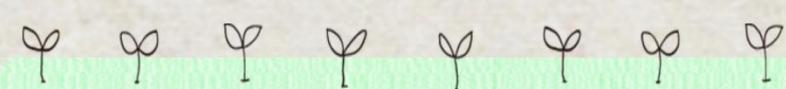
稻刈り体験の後は、JA菊池の南部カントリーエレベーターの見学も行われました。



お昼ご飯には、第一回目で植えたお米を収穫した新米のおにぎりが振舞われました。

午後からは下津久礼公民館にて、東海大学名誉教授の市川先生の講演「熊本の地下水と白川中流域について」の学習を行いました。

参加者は今回の体験から、稻刈りの楽しさや、地下水を守る重要性を感じたようです。



リンク一覧



- 水土里ネット熊本平野南部
<https://kumamotoheiya.com/>
- 水土里ネット熊本市西南ホームページ
<http://midorinet-km.jp/>
- 水土里ネット小川フェイスブックページ
<https://www.facebook.com/ 小川町土地改良区水土里ネット-おがわ-979064688835896/>
- 水土里ネット美里ホームページ
<http://misato-midori.net/>
- 水土里ネット玉名平野ホームページ
<http://www.tamana-heiya.jp/>
- 水土里ネットおおきくホームページ
<http://ookiku.jp/>

県内水土里ネットホームページ、ブログ、フェイスブック一覧や最新のブログ等の更新状況をご紹介します。



- 水土里ネット一の宮ホームページ
<http://www.aso.ne.jp/~itidokai/top.html>
- 水土里ネット阿蘇ホームページ
<http://www.aso.ne.jp/~aso-toti/>
- 水土里ネット八代平野北部ホームページ
<http://yatsushiro-heiya.jp/>
- 水土里ネット百太郎溝フェイスブックページ
水土里ネット百太郎溝（百太郎溝土地改良区）| Yamae-mura Kuma-gun Kumamoto | Facebook
- 水土里ネット幸野溝ホームページ
<http://www.kounomizo.jp/>



その他

水土里ネット熊本
(熊本県土地改良事業団体連合会)
総務企画課 企画広報係
みどり通信担当者
Tel : 096-348-8801
Fax : 096-348-8011
Mail : toyozumi-ma@higosanae.or.jp
HP : <https://www.higosanae.or.jp>

「みどり通信」で紹介してほしい
イベントやホームページ、ブログ
などがあれば、ぜひ本会まで気軽に
ご連絡ください。
配信先のメールアドレス変更等
は、下記まで宜しくお願ひします。

HP の 2 次元コードはこちら



Snap Shot

